

平成28年度 国立吉備青少年自然の家教育事業

自然体験活動指導者（NEAL リーダー）養成事業

1. 事業の目的（趣旨・ねらい）

全国体験活動指導者認定委員会が制定した「自然体験活動指導者養成カリキュラム」に則り、自然体験指導者（NEAL）リーダーを養成することにより、青少年向け自然体験活動プログラムにおいて、子供の発達段階に応じて適切かつ安全に指導ができる自然体験活動指導者を育成する。

2. 事業の概要

（1）期日

（前期）平成28年5月21日（土）～5月22日（日）1泊2日

（後期）平成28年6月25日（土）～6月26日（日）1泊2日

（2）参加者

① 募集対象・人数

自然体験活動の指導者になりたい、あるいは興味・関心のある方（18歳以上）
20人

② 参加人数

21人

（3）講師等

① 自然体験活動の技術

河本 潤 氏（国立吉備青少年自然の家の主任企画指導専門職）

② 自然体験活動の安全管理

井上 桂 氏（深坂自然の森 森の家 所長）

③ 青少年教育における体験活動

太田 直宏 氏（公益財団法人 YMCA せとうち 代表理事）

④ 自然体験活動の特質

西村 典芳 氏（神戸山手大学 現代社会学部 観光文化学科 教授）

⑤ 対象者理解

内藤 みゆき氏（ミュキ・アカデミー代表 認定コーチ）

⑥ 自然体験活動の指導

甲斐 知彦 氏（関西学院大学 人間福祉学部 人間科学科 教授）

（4）企画・運営のポイント

① ボランティア養成研修の読み替え制度を使う事で、参加者数の増加を図るとともに、ボランティアの資質向上や参加への意欲とつながるよう、前期終了後に小学生対象の事業をはさみ、実際に体験をもとにステップアップできるよう日程を組んだ。

② ガイダンスの後にアイスブレイクを入れることで、参加者同士のつながりを強め、効果的に学習できる雰囲気を作り出せるように計画した。

3. 活動の内容等

(1) 日程

[前期] 5月21日(土)～22日(日)

5月21日(土)		5月22日(日)	
13:00	ガイダンス	6:00	起床・洗面・清掃
13:45	アイスブレイク	7:15	朝のつどい
15:00	講習①	7:30	朝食
19:00	情報交換会	9:00	講習②
21:00	入浴	12:00	昼食
22:00	就寝	12:45	講習③
		14:30	解散

[後期] 6月25日(土)～26日(日)

6月25日(土)		6月26日(日)	
13:00	受付	6:00	起床・洗面・清掃
13:30	ガイダンス	7:15	朝のつどい
14:00	講習④	7:30	朝食
17:15	夕べのつどい	9:00	講習⑥
17:30	夕食	10:30	講習①
18:30	講習⑤	12:30	昼食
20:00	入浴	13:30	講習のまとめ
		14:00	ガイダンス・修了試験
		15:00	解散

(2) 活動の状況



【アイスブレイク】



【アイスブレイク】



【講習①】



【講習②】



【講習③】



【講習⑤】



【講習①】

【講習①】



【講習②】



【講習④】



【講習⑥】



【ガイダンス・修了試験】

4. 成果・課題

(1) 満足度

満足：100%

(2) 参加者の声

- ① 主に”企画”について必要な知識を得ることができました。ぜひインストラクターも目指して頑張りたいです。
- ② 自分自身を知ることができましたし、対象者を理解するのに新しい考え方を学ぶことができました。
- ③ 今後共に事業をやり遂げていくであろう仲間たちとの仲がとても深まりました。とてもうれしいです。
- ④ 講師やスタッフの方もあたたかく学びやすい環境でした。
- ⑤ 講師の方々がみな面白く、尊敬できるような方々だったので、とても講義が楽しかったです。

(3) 成果

- ① 参加者全員が NEAL リーダーの資格を取得することができた。
- ② ボランティア登録している参加者が教育事業のボランティアを体験し、そこで気付いたことについて研修で解決するというプロセスを組むことができた。
- ③ 今回の参加者がその後、インストラクターを取得するために演習Ⅰ及びⅡを吉備で受講した。

(4) 課題

- ① 今回の日程で企画すると一般の受講者を獲得するのが難しく、ボランティア養成研修頼みになってしまう。一般の受講者獲得のための方法を模索しなければならない。
- ② リーダー資格の取得後に活躍の場が設定されていないため、得た知識を使って定着させることが困難である。教育事業に参画することで、資格が生かせる機会を作る必要がある。

担当：企画指導専門職付主任 黒田 雅秀